

こぼれ話

昔から市内には剣道場があり、多くの人が通いつめた。柔道・剣道はいつでも国民的人気の武術である。しかも道場に通ってきた児童生徒の親御さんの職業も多種多彩で、公務員の子ども・美容院・漁師・魚屋・八百屋・国鉄マン・ラーメン屋等々。そんな中で、小学5年生のある生徒の剣道の技は目を見張るものだった。剣道には面・銅・小手と

わが家の一品

【サンマのすり身汁】
「材料」サンマのすり身、卵、味噌、大根、ゴボウ、長ネギ、豆腐、出汁の素、みりん、醤油。
「つくり方」小ぶりながら、サンマがちよくちよく店頭に並び始めました。またすり身も。店員に聞きますと「このすり身は冷凍ものですよ」と言います。つまり、昨年サンマな

あるが、この子の繰り出す面は絶品だった。少ししゃがんだかと思う瞬間に両手をまっすぐ伸ばして「お面〜！」と打ち込んでくる。まさに神業と言えらるものだった。指導者はその素質にほれ込んで言った。「お前の面は誰にも負けないものだ。ただもつと強い選手と闘う場合、銅や小手も覚えろ」と助言したが、この生徒は「僕、面がいい」と聞き入れず。指導者「何でそんなに面にこだわるんだ？」「僕の家はラーメン屋だもの」と！

のですね。それでも、今獲れはじめたものもあります。①すり身をボールに入れ味噌少々と卵の黄身のみとみりんを加え良く混ぜておきます。大根は銀杏切り、ゴボウは切落とし、長ネギは大きめに。②大きめの鍋に水とゴボウを入れ火を入れます。少しして大根も③火が通り始めたらずり身をスプーンで半円球状で加えます。④出汁の素と醤油を入れ、最後に長ネギと豆腐を入れて静かに煮込みます。大きな器に盛り、どうぞ。

(鉄ヶ崎/K・S)

県に要望②

海区漁業調整委員の任命は現役漁業者代表の選任を！ 改定漁業法施行に当たって

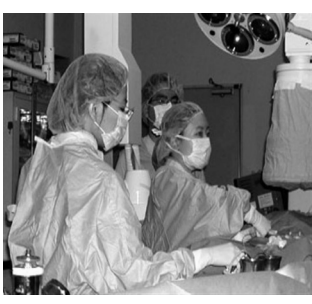
(先週号からのつづき)
●アワビ、ウニの生産に必要で、そのため給餌用海藻の保管庫(冷蔵庫など)整備に補助金を。●アワビ、ウニの持続的生産には、漁場ごとに適正な漁獲量設定が必要であり、助言・指導を行うこと。



漁協自営の定置網漁について
●組合員である漁民の所得向上を図るための操業を基本に営漁計画を策定し、漁民の声が生かされる運営となるようさらに指導すること。
●組合員の資格審査を厳格に行い、組合員資格のない人が役員に選出されないこと。

選任・任命すること。以上が岩手県漁民組合が県にあてた要望書の概要です。
今日岩手県漁民組合も加入する全国沿岸漁民組合連合会は、今や2万人に迫る小規模・家族経営漁業者の任意の団体です。全国の漁業者の94%は小規模漁業者です。この漁民のとりくみが漁業ルールを確立し、資源を管理し、今日の漁村地域を形成してきたもので、その維持のための要望です。

国保繰越金2041万円、介護保険繰越金3427万円等提示 令和元年度の補正予算案が示される



52億973万円の計上額に対し、49億7945万円で済みました。内訳は、一般被保険者の療養給付費です。見込みより実績が大きく減った分析が求められます。それらを含めた繰越金は、全額財政調整基金に積む提案です。また介護保険会計でも同様に、保険給付費の不用額が2億6952万円となっています。保険給付費の当初予算額は63億2790万円であり、それに対し60億5837万円で済みました。居宅介護サービス給付費と地域密着型介護サービス、施設介護サービス給付費の実績が計画より低くなった結果です。繰越金は国保同様に、財政調整基金に積む提案です。介護基金残額は5億6千万円超になります。

9月定例会議(決算議会)には平成30年度決算の他に令和元年度の補正予算案が提案されています。そのうち特別会計の国保、介護を見てください。いずれも平成30年度決算で繰越金が生じたことから、国保会計ではその2041万円を財政調整基金に、介護会計では3427万円を財政調整基金に積み立てる提案です。国保会計の繰越金は、昨年度の国保会計では、予算(現額)から支出済額を引いた不用額が一番多かったのが、保険給付費の2億3027万円でした。

読者の文芸欄

短歌 金沢邦臣(田鎖)
●涼しさこふやけし体耐え得るや猛暑再び戻り来たりて
●香港の若きら怯まず闘つを画面に称え九月へと入る
自注/八月の猛暑が又戻ってきたようなこの数日の暑さです。前の暑さには身構えて闘いましたが、今度はそれがたるんで、参ってしまいました。



「これでもすう夫が若い時だはまだ許せつとも、還暦を過ぎてそれヤマメだとか、バーベキューだつつのはどうがと思うがす。男は息子や娘や孫の行く末を見通すて、その上で自分の『終活』を考えねばなんねえすか。いづまでも趣味にだけ没頭するのはどうか？」
いやはやどうも……!

